

# 1年生 生活科「たのしいあきいっぱい」

## 目指す児童の姿

- ・課題に意欲的に取り組み、できたことや分かったことを自信につなげられる子
- ・自分の学びを伝えたり、友達よさに気付いたり、これまでの経験を生かしたりして学ぶ子

### 《今回の学習内容》

不忍池や東京国立博物館の庭園等に「秋みつけ」に行きました。今回の学習では、「秋みつけ」で見付けたこと・不思議に思ったこと・お気に入りだと思ったことを紹介し合う活動を通して、自分と友達の見じ方の違いに関心をもてるようにしました。

- 1 今までの活動を振り返り、「秋みつけ」をしたことを思い出しました。

「秋みつけ」に行った後は、見付けたものを付箋に絵で描き、秋みつけノートに貼りました。今日は、見付けたことを紹介し合う時間です。

不忍池に行ったら蓮の実がなっていたよ

たくさん見付けたよ



わいわいボードです！

- 2 3人1チームで、紹介したいことを「わいわいボード」に貼っていきます。「わいわいボード」は見付けたこと・気付いたこと<sup>!</sup>、不思議に思ったこと<sup>?</sup>、素敵だ・お気に入りだと思ったこと<sup>☆</sup>の3つに分かれています。

- 3 自分の秋みつけノートから、紹介したいものを選び、チームの友達に伝えます。友達の話聞いて、よかったら「いいね金シール」を貼ってあげます。そして、「わいわいボード」に貼ります。「わいわいボード」の名前のように、見付けた時のことをわいわい話しながら、楽しく貼っていました。



東京国立博物館の庭園にどんぐりが沢山あったよ

私も見付けたよ！



わあ、すごい。見付けた秋がいっぱいだね。

- 4 最後に、それぞれのチームのわいわいボードを見せ合いました。チームによって、紹介したい秋が違うということに気付きました。

今後、紹介したいことを交流掲示板で伝えていきます。

どこに貼ろうかな？

いいね、そうしよう！

